

# 新しがや

2023年3月26日 No.1416  
日本共産党越谷市委員会  
越谷市花田1-11-15  
電話 962-9595  
留守の時 988-7001

## 政策を訴えれば響く情勢に確信もつて ばばひろし氏を県政へ 全党の猛奮闘で押し上げ



ばばひろし氏（写真右）は、3月31日告示、4月9日投開票でおこなわれる埼玉県議会議員選挙が目前にせまる中、市内を駆け巡り政策を訴えています。

### ばば氏や党へ期待が広がる

駅前で演説を聞いていた女性は、「男女の賃金格差は不公平、物価高騰で家計が火の車。給料をあげてほしい。子育て応援の3つの

ゼロに期待している」。また演説を聞いていた男性は、「軍事費倍増と増税はありえない。国民の生活をよくする気がない。怒りしかありません」などと語り、「今こそ共産党にがんばってほしい」と声をかけてくれました。党の政策やばば氏の訴えに期待が広がっています。ばば氏が支持者を訪問（写真左）すると、「家族や知人もふくめ



て10人に票を広げる」「うちには5票あります。がんばって」など、党の支持を広げる担い手が広がっています。

### 支持の輪を広げに広げて

ばばひろし氏を県議会へ押し上げるため党に寄せられた期待に確信を持って、残された期間全党の猛奮闘で支持の輪を広げに広げようではありませんか。

また続く市議会議員選挙では、山田だいすけ、宮川まさゆき、工藤しゅうじ、大和田さとしの4人をふたたび市議会へ送り出すために、最後までみなさんのご協力を心からお願いいたします。

## 3月議会閉会

## 住民の願い実現へ党市議団の値打ち明らかに

2023年3月議会 新年度予算を審査

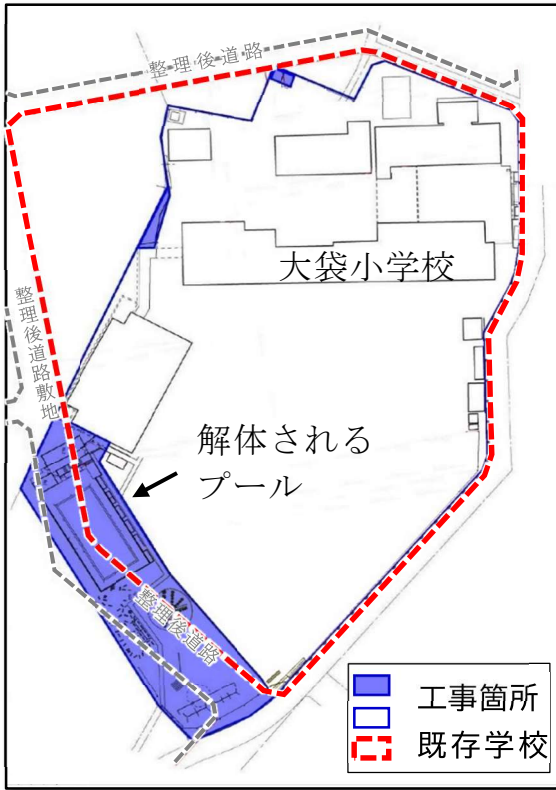
が、2月24日から3月 3園や大袋小プール

16日までおこなわれま など住民無視に反対

した。主な内容を報告し 予算議会として、4月

ます（代表質問は前号既 から来年3月までの当初

報）。 予算が市長から提案さ



れ、審査しました。党市

議団は以下の項目などで

質疑しました。

①補聴器の購入補助10

0万円が予算化。年金者

組合や社会保障推進協議

会などが要望していたも

のが実現。補助額は1件

につき3万円。

②住宅・店舗改修促進補

助金は今年も1200万

円。毎年応募多数で抽選

漏れも多数出ているた

め、増額を強く求める。

③小中一貫校・3学園構

想の関係費用。たび重ね

て計画見直しとレイクタ

ウン地域への学校新設を

求めているが、反映され

ていない。構想そのもの

が民主的な手続きを経ず  
にすすめられてきた疑い  
が、強くなった。

④西大袋土地区画整理事

業の道路新設にともな

い、大袋小学校のプール

が解体・新設の前提で設

計などがすすめられてい

た。「プールのあり方を

検討」という名目で民間

委託を前提に、解体のみ

の予算計上。事前に教員

や児童・保護者への説明

がなかったこと、事故等

が起こった際の対応など

を質疑したが、いずれも

「これから意見などを聞

いて具体的に考える」

と、無責任な答弁が繰り返

返された。

党市議団は一般会計当

初予算について、「補聴

器補助など住民の声に応

前ページから

える内容が盛り込まれていて、一方で、3学園構想や大袋小プールなど、住民の声を聞かずに強引にすすめる事業には賛成できない」と指摘して反対しました。が、賛成多数で可決されました。

### 一般議案

#### 市職員の賃下げ反対

当初予算のほか、市職員の住宅手当を減額する条例改正、空家条例の改正、不妊治療にかかわる条例改正、幼児のバス置き去り事故を受けた防止策にかかわる関連条例の改正、消防通報システムの広域化に関する協議会

の設置条例、などが提案されました。

党市議団は市職員の住宅手当の減額について、公務労働が地域の賃金・単価の水準となっていること、コロナ禍で市職員の働きが大きく公務労働の価値が見直されているが賃下げではモチベーションが維持できないこと、などを指摘し反対しましたが、賛成多数でした。

代表質問や予算審議などをする過程で、住民の願いの声を誠実に受け止め、実現に向けてとりくむ党市議団の役割と値打ちが、あらためて明らかになりました。

## いのち・くらし最優先の埼玉を（連載第7回）

ばばひろし党市県政対策責任者  
—相手の関心に沿った対話で心通わせたい—

昨年11月中旬に県議立候補を決意して、あつという間の4か月半。朝宣・夕宣、週に数度の馬場デーで、地域の黨員・後援会員との支持者あいさつ回り、街頭宣伝など、寸秒刻みです。日本共産党以外のほとんどが、大軍拡の後押しです。日本が軍事国家になってもいいのか、どうわかりやすく訴えるか、腐心しています。県政と国政は密接不可分なものですから。わたくしはばひろしは、基本政策である子育て応援の3つのゼロ（小中学校給食費ゼロ、高卒までの医療費ゼロ、子どもの国保均等割りゼロ）に加え、高齢者のくらしを守ることに、32年間勤務した第一経営相談所での経験を活かし中小企業家の経営とそこで働く労働者の生活を守ることに注力します。

日本共産党の議員は、“サービスマン”だと思います。相手の関心に沿った対話で、心を通わせたいものです。

大企業は大もうけを続け、政府は軍事予算倍増へ前のめりです。何としても、4議席ある越谷で再び、県議に当選したいですね。



弁士 小池 晃  
党書記局長

◆小池晃書記局長大演説会  
日時 4月3日(月)  
午後5時30分〜  
場所 南越谷・新越谷駅



弁士 ばば ひろし  
市党県政対策責任者

◆お知らせ  
お知らせ  
日時 3月31日(金)  
午前11時00分〜  
場所 北越谷駅西口前広場

# ~TOPICS~

## 憲法守ろう9の日宣伝

3月9日、大袋駅で、「憲法をまもり生かす越谷共同センター」が、宣伝と署名をおこないました。



## 重税反対全国統一行動in越谷

3月13日、南越谷第一公園で重税反対全国統一行動越谷地域集会とパレードがおこなわれました。



## レイクタウンでフラワーデモ

3月12日、レイクタウン駅でフラワーデモがおこなわれ、あらゆる性暴力を許さないとアピールしました。



## 倒木の危険ありとみなされて 伐採された桜から萌芽

